



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 田岡化学工業株式会社

コード番号 4113 URL <http://www.taoka-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 佐藤 良

問合せ先責任者 (役職名) 事業支援室部長

(氏名) 小和田 晴彦

TEL 06-6394-1221

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	14,365	12.9	671	154.6	754	190.5	251	171.4
26年3月期第3四半期	12,721	0.5	263	△39.2	259	△36.6	92	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 289百万円 (133.9%) 26年3月期第3四半期 123百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	17.56	—
26年3月期第3四半期	6.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	18,382	6,419	34.9
26年3月期	16,190	6,351	39.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 6,419百万円 26年3月期 6,351百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	3.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,200	7.1	800	49.7	800	49.3	270	14.1	18.81

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	14,440,000 株	26年3月期	14,440,000 株
27年3月期3Q	91,775 株	26年3月期	89,329 株
27年3月期3Q	14,349,555 株	26年3月期3Q	14,353,856 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は143億65百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて16億44百万円の増収となりました。

損益面におきましては、営業利益は6億71百万円（前年同四半期比4億7百万円増、154.6%増）、経常利益は7億54百万円（同4億94百万円増、190.5%増）、四半期純利益は2億51百万円（同1億59百万円増、171.4%）の計上となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前年同四半期		当第3四半期 連結累計期間		増 減	
	金額 百万円	構成比 %	金額 百万円	構成比 %	金額 百万円	増減率 %
精密化学品部門	4,634	36.4	6,155	42.9	1,520	32.8
機能材部門	2,643	20.8	2,608	18.2	△35	△1.3
機能樹脂部門	1,247	9.8	1,428	9.9	180	14.5
化成品部門	3,844	30.2	3,880	27.0	36	1.0
化学工業セグメント	12,369	97.2	14,072	98.0	1,703	13.8
その他	351	2.8	292	2.0	△59	△16.8
合 計	12,721	100.0	14,365	100.0	1,644	12.9

<化学工業セグメント>

当セグメントの売上高は、140億72百万円となり、前年同四半期と比べて17億3百万円の増収となりました。

(精密化学品部門)

医薬中間体や樹脂原料の出荷数量が増加したため、売上高は61億55百万円となり、前年同四半期と比べて15億20百万円の増収となりました。

(機能材部門)

接着剤は出荷数量が増加したものの、ゴム薬品は出荷数量が減少したため、売上高は26億8百万円となり、前年同四半期と比べて35百万円の減収となりました。

(機能樹脂部門)

加工樹脂は微減であったものの、ワニスの出荷数量が増加したため、売上高は14億28百万円となり、前年同四半期と比べて1億80百万円の増収となりました。

(化成品部門)

可塑剤は出荷数量が減少したものの、原料価格の高騰に伴う販売価格の修正に努めた結果増収となり、その他化成品については出荷数量が増加したため、売上高は38億80百万円となり、前年同四半期と比べて36百万円の増収となりました。

<その他>

化学分析受託事業の売上高は、土壌分析業務が減少したため2億92百万円となり、前年同四半期と比べて59百万円の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて25.1%増加し、103億33百万円となりました。これは、主として期末日が銀行休業日であったことにより受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて1.5%増加し、80億48百万円となりました。これは、主として繰延税金資産が増加したことによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産額は183億82百万円となり、前連結会計年度末と比べて21億91百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて20.5%増加し、85億67百万円となりました。これは、主として期末日が銀行休業日であったことによる支払手形及び買掛金の増加や短期借入金の増加によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて24.4%増加し、33億95百万円となりました。これは、主として長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて21.6%増加し、119億62百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて1.1%増加し、64億19百万円となりました。これは、主として、四半期純利益の計上などによる利益剰余金の増加や為替換算調整勘定の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年9月30日公表数値から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰延べております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が208,785千円増加し、利益剰余金が134,478千円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	147,721	205,721
受取手形及び売掛金	3,298,079	5,266,717
商品及び製品	2,919,805	3,135,909
仕掛品	84,302	23,783
原材料及び貯蔵品	1,201,447	1,332,677
その他	606,305	369,028
貸倒引当金	△8	△29
流動資産合計	8,257,654	10,333,807
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,838,780	6,912,653
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,678,383	△4,783,480
建物及び構築物（純額）	2,160,397	2,129,172
機械装置及び運搬具	18,526,645	18,701,496
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,088,766	△15,424,508
機械装置及び運搬具（純額）	3,437,879	3,276,987
その他	3,000,343	3,245,644
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,213,412	△1,274,229
その他（純額）	1,786,930	1,971,415
有形固定資産合計	7,385,207	7,377,575
無形固定資産	49,082	46,444
投資その他の資産		
その他	499,925	625,320
貸倒引当金	△1,000	△700
投資その他の資産合計	498,925	624,620
固定資産合計	7,933,214	8,048,641
資産合計	16,190,869	18,382,449

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,821,723	4,336,019
短期借入金	1,460,000	2,130,000
1年内返済予定の長期借入金	329,000	460,000
未払法人税等	16,074	57,306
賞与引当金	358,526	170,646
その他	1,124,525	1,413,640
流動負債合計	7,109,849	8,567,612
固定負債		
長期借入金	1,005,000	1,405,000
退職給付に係る負債	1,493,893	1,780,774
その他	230,718	209,326
固定負債合計	2,729,612	3,395,100
負債合計	9,839,461	11,962,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	3,803,735	3,835,127
自己株式	△23,706	△24,235
株主資本合計	6,360,784	6,391,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,951	26,303
為替換算調整勘定	3,756	32,025
退職給付に係る調整累計額	△38,084	△30,241
その他の包括利益累計額合計	△9,376	28,088
純資産合計	6,351,407	6,419,735
負債純資産合計	16,190,869	18,382,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	12,721,361	14,365,399
売上原価	10,577,441	11,707,193
売上総利益	2,143,920	2,658,205
販売費及び一般管理費	1,880,269	1,986,822
営業利益	263,650	671,383
営業外収益		
受取利息	2,629	99
受取配当金	13,466	5,395
為替差益	—	26,690
その他	19,126	69,818
営業外収益合計	35,222	102,003
営業外費用		
支払利息	19,077	18,164
為替差損	19,621	—
その他	408	516
営業外費用合計	39,108	18,680
経常利益	259,765	754,706
特別損失		
固定資産除却損	12,164	11,251
関連事業損失	97,847	—
事業構造改善費用	—	359,756
特別損失合計	110,012	371,008
税金等調整前四半期純利益	149,753	383,698
法人税、住民税及び事業税	5,934	59,295
過年度法人税等	△5,522	—
法人税等調整額	56,516	72,433
法人税等合計	56,928	131,728
少数株主損益調整前四半期純利益	92,824	251,969
四半期純利益	92,824	251,969

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	92,824	251,969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,419	1,352
為替換算調整勘定	18,478	28,269
退職給付に係る調整額	—	7,843
その他の包括利益合計	30,898	37,465
四半期包括利益	123,722	289,434
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,722	289,434

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。